

『気付く』背景・要因推察のための実態把握シート（演習用）

年 組	児童生徒名	記入日(記入者)
-----	-------	----------

認知特性

	行動や様子から	チェック【○】	所 見
図・立体	①本や教科書から「図やグラフを読み取る」	得意 普通 苦手	
	②「地図を読んで」行き方を調べる	得意 普通 苦手	
	③図工や美術の授業で「形や構図を考える」	得意 普通 苦手	
	④		
言語推論	①相手に「できごとを説明する」	得意 普通 苦手	特に自分の興味のある話については得意
	②日常会話で「話が分からなくなる」こと（耳）	少ない 普通 多い	
	③文字や文章を読んで理解できる（目）	得意 普通 苦手	
	④		
記憶	①「複数の指示されたこと」を覚える（耳）	得意 普通 苦手	一文字ずつ、黒板を確認しながら視写する
	②板書を写すときに「黒板を確認する」こと（目）	少ない 普通 多い	
	③	少ない 普通 多い	
	④		
処理	①板書を「早く写す」こと	得意 普通 苦手	
	②時間の決められた課題で「時間切れ」になること	少ない 普通 多い	
	③着替えや準備に「時間がかかる」こと	少ない 普通 多い	
	④		
運動	①相手の動作や動きを「マネする」こと	得意 普通 苦手	
	②「細かい作業・組み立て」をすること	得意 普通 苦手	
	③「バランスよくきれいに」字を書くこと	得意 普通 苦手	
	④		
注意	①相手の話を「終わりまで聞く」こと	得意 普通 苦手	苦手だけど、自分の好きなことならできる
	②目の前に色々な物があっても「課題に集中する」	得意 普通 苦手	
	③周りがにぎやかでも「作業を続ける」こと	得意 普通 苦手	
	④		
計画	①初めての課題への「取り掛かりが遅い」	少ない 普通 多い	
	②作業するとき「効率のよい手順を考える」こと	得意 普通 苦手	
	③旅行や外出時に必要な「準備を整える」こと	得意 普通 苦手	
	④		

取り組みやすい学習環境

※本人の学びに対し好ましい環境に○を、苦手な環境に△をつけてください

感覚の傾向

- ・ **静かな**所
- ・ にぎやかな所
- ・ 明るい所
- ・ 暗い所

心理面の影響

- ・ **みんな**でやる
- ・ 一人でやる
- ・ 興奮した状態
- ・ 何かが気になっている状態

対人関係の影響

- ・ 友達が **一緒**にいる
- ・ 初めての人とやる
- ・ 人に見られている
- ・ 教師が見ている

見通しの影響

- ・ 初め **△**の活動
- ・ 経験したことがある活動
- ・ 日常的に行っている活動

注意の持続

- ・ 長時間読み続ける
- ・ 長時間聞 **△**続ける
- ・ 自分 **○**のペースで長時間取り組む